

後藤丹治 だんぢう 國文學者、文學博士。明治二十年二月二十八日、三重縣
宇治山田生れ。昭和二十八年五月一日歿（八七—九三）。神宮寺學館
を經く、大正十二年京都帝國大學文學部國文學科卒。東京帝大史料編
纂所編纂官補、文命館大學教授、大阪學藝大學教授兼任。

著書に『戰記物語の研究』（昭和十一年一月十日筑波書店）、『太平
記の研究』（昭和十二年八月二十日河出書房）、『椿説弓張月』全二
冊（校注、上・昭和二十二年八月六日、下・二十七年一月六日岩波書
店「日本古典文學大系」）、『太平記』全三冊（釜田善三郎・岡見正
雄共校注、一・昭和二十五年一月六日、二・二十六年六月五日、三・
二十七年十月五日岩波書店「日本古典文學大系」）等。

